

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度厳木ダム下流法面部変状評価等検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式 資料収集整理 1式 現地調査 1式 地すべり分析評価 1式 堤体調査検討 1式 総合検討 1式 報告書作成 1式 打合せ 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 真鍋 将一 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契 約 年 月 日	令和 8年 3月18日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	佐賀県佐賀市駅南本町6-4
契 約 金 額	10,098,000円(税込み)
予 定 価 格	10,098,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	
業 務 場 所	佐賀県唐津市厳木町広瀬地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 3月19日
履 行 期 間 (至)	令和 8年12月18日
備 考	

# 契約理由書

1. 業務件名 令和7年度厳木ダム下流法面部変状評価等検討業務
2. 履行場所 佐賀県唐津市厳木町広瀬地先
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12  
会社名：株式会社建設技術研究所九州支社  
代表電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

## 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本業務は、厳木ダム総合点検により策定された今後の維持管理方針に基づき、必要に応じて対応策を講じることとした地すべり等の技術的課題に対する評価検討を行う業務である。

### 2) 業務の内容

1. 計画準備・・・1式
2. 資料収集整理・・・1式
3. 現地調査・・・1式
4. 地すべり分析評価・・・1式
5. 堤体調査検討・・・1式
6. 報告書作成・・・1式
7. 打合せ・・・1式

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「観測結果を踏まえて地すべりの安定性を評価するうえでの留意点」に係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載され優れており、また、評価テーマの「観測結果を踏まえて地すべりの安定性を評価するうえでの留意点」に対する技術提案について、提案内容を裏付ける業務実績及びその内容が明示され、提案内容に説得力があり、優れていた。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所 管理課長